

センター落成

厚生年金
積立金還元
融資

5月9日ふるさとの歌まつり

建設によせられたご支援ありがとうございます

進行により、高木収入役の開式の辞、本間市長、吉田議長、小出助役から建設経過報告につき、祝辞をのべ、美しく南房総における文化の拠点としての進展を祝っていた。
光などの一大拠点として役立ててゆきたいとのべた。
熱心な催し物があり、この日も延約三千人が歓声を重ねた。
宮田アナの取材が始まる。センターホールではゲスト、水前寺、こまどり姉妹に熱狂のムードが盛り上がる。

3日 一般開放風景



支援を謝す本間市長



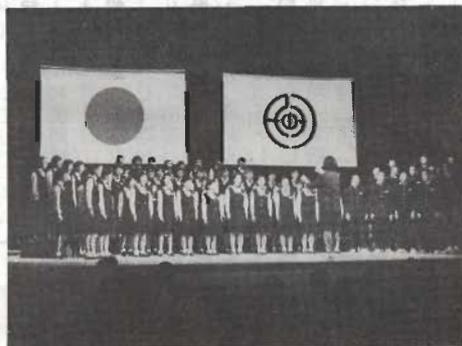
市民と豪華なドン帳



市立船形小学校
鼓笛隊の演奏



熱演する北条小学校児童



市立第二中学校コーラス隊



館山民謡保存会の尺八の吹奏



市民センター2千の観衆の目を一点にあつめて



歌う水前寺清子



全国放送の説明をする宮田アナ



洲宮のお田植祭を紹介



相浜の有志が歌う安房節



「お船」の勢ぞろいがライトに映えて

市庁の常務課長... 市庁の常務課長... 市庁の常務課長...

5月1日祝賀式スナップ



センター入口の交通整理



祝賀式に待機する二中ブラスバンド



開式前よろこびを語り合う



式辞をのべる吉田議長



敷地提供者に感謝状を贈る



館内風景

館山市民センターの竣工なり、一日午前十時から、新緑に映える白亜の殿堂は華やかに市民の前に公開された。爽やかに晴れた五月晴れ、文化の拠点となる使命を帯びて式典に参列する招待客約五百名を華麗なムード漂ようホールに楽々と収容、定刻館山二中ブラスバンドの演ずるファンファーレが場内にひびき渡ると豪華なドン帳がスポットライトに浮ぶ、場内に歓声のどよめきが起る。式典はいやが上にも盛り上った。小倉秘書課長、建築業者四社、敷地提供者十三名に対する感謝状の贈呈、知事代理の畠山安房支庁長、高橋県議、北見木更津市長、三田千倉町長とくに市長は市民が一致して、物心両面に絶大な協力を示してくれたことに対して、深く感謝の意を表し、更に教育、文化、体育、続いてクラウンレコードの歌のパレードにたんう、三日は市民一般開放となり、小中学生バンド演奏鼓笛隊、市内の民謡保存会、九日はふるさとの歌祭NHKのテレビ実況放送である。市内相浜、新宿、新井、船形、柏崎からお船五台が市民センター広場に集南房総唯一の、文化、体育、観光の拠点館山市民センターは極めて順調なすべり出しを見せた。

新たな館山市民 期待

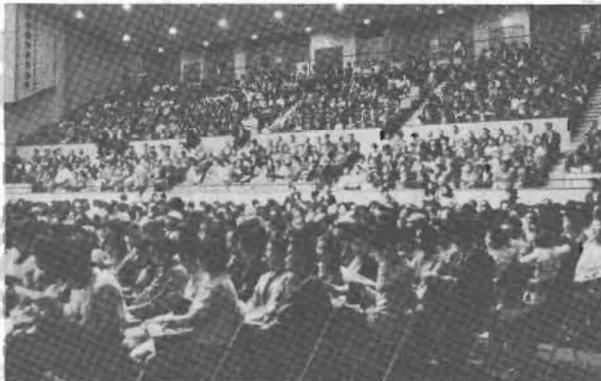
華麗なホールにおごそかな式典＝

1日午後館山の歌発表会

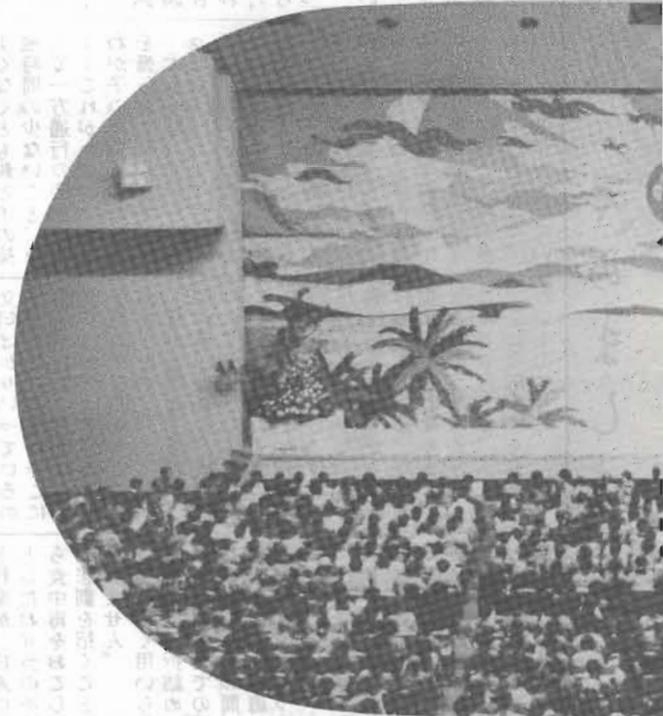
会場につめかけた市民、時間前に長蛇の列をつくる



ドン帳を背に市民の暖かい



ホール二三階席



ホールーパイに入場した



新しい館山の歌二曲

- 花の館山
- なぎさのボサロック

クラウンのムードディスターズ山下洋二さんの歌唱指導で、二曲の譜を手にした市民は一堂に大合唱をする。



花束を受ける笹みどり

